



メディア関係 各位

ジーコンシャス株式会社

## 企業のニーズと目的に応じたCO<sub>2</sub>排出権の予約販売を開始

1トンから数万トンまでの小口ニーズに対応し、  
企業向け排出権及びカーボンオフセットのワンストップサービスを実現

ジーコンシャス株式会社

国連認証の排出権(※1)によるカーボンオフセットプログラムを構築し、企業や個人向けにCO<sub>2</sub>排出量算出とウェブサイト(カーボンパス <http://carbonpass.jp/>)によるオフセット(削減、相殺)のしくみを提供しているジーコンシャス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:井手敏和、03-5459-4078)では、企業の二酸化炭素排出権の幅広いニーズに応えるため、排出権購入及びカーボンオフセットのワンストップサービスの提供を開始いたします。サービスは「1、現物排出権の購入予約」と「2、カーボンパスビジネスソリューション」で構成され、「1、現物排出権の購入予約」では、排出権購入の目的に応じて、1トンから数万トンまでのニーズに応えるため、国内外の排出権仲介業者及びマーケットプレースを通じた独自のネットワーク「カーボンパス ビジネスネットワーク」を構築し、そのネットワークを通じたタイムリーな排出権購入を実現するため、下記の通り、排出権の「購入予約」受け付けを開始いたします。

※1 発展途上国での温暖化ガス削減プロジェクト(CDM:クリーン開発メカニズム)によって削減された削減分を、国連の「気候変動に関する国際連合枠組条約(UNFCCC)」に基づき認証・登録された排出権(CER)。京都クレジットとも呼ばれます。

### ■現物排出権の購入予約 <http://carbonpass.jp/forbusiness/index.php>

京都議定書の第一実行期間が今年開始し、各企業でCSR目的や製品やサービスへのカーボンオフセット付加のニーズが高まってきています。また、コンサートやイベントをカーボンオフセットし、エコ・コンシャスな消費者へアピールする事例も増加しています。一社ごとのニーズは、目的によって大きく異なります。イベントの場合、数十トン、オフィスのカーボンオフセットでは、数十トンから数百トン、製品に付加する場合、数千トンに及ぶ場合もあります。一方排出権プロジェクトは、数万トン単位の購入が必要で、国別管理口座を取得する必要があります。そこで、商社が保有する排出権を「小口化」して信託受益権化を行い、信託銀行が販売するケースも増えてきましたが、その単位は最低1000トン程度となり、その需給ギャップを完全に埋めるまでには至っておりません。弊社は、タイムリーかつ実用性の高い排出権購入を実現します。

### ◎サービス概要

●**1トン~1000トン未満**: 弊社の排出権管理口座にある排出権を、国の管理口座のアカウントに償却目的で移管し、その証明書をお渡しします。この程度の量の場合、事務的手数料を勘案すると、弊社が企業のカーボンオフセットを「代行」するサービスが理にかなっています。コンサートなどのスケジュールを予めお知らせ頂くことによって、ニーズに合わせた排出権購入を通じて、プロジェクトの種類などによる選択も可能となります。

●**1000トン~数千トン**: 一社では、数万トンのプロジェクトから部分的に購入することが困難です。弊社では、あらかじめ排出権の購入量と購入時期、プロジェクトの種類をご登録頂くことによって、共同購入のマッチングを行います。購入した排出権のデリバリー方法は、顧客企業の目的とニーズに応じて、顧客企業が

- ①管理口座をお持ちの場合、弊社口座からの移転
- ②管理口座をお持ちでない場合、弊社がオフセットを代行して証明書を発行
- ③管理口座をお持ちではないが、権利として保有したい場合、信託銀行経由で信託受益権化してお渡し。

●**1万トン以上**: プロジェクトの国や種類をヒアリングし、国内外のソースを通じて適切な排出権の購入を仲介致します。基本的には、この場合、排出権は直接顧客企業の管理口座に移転されます。管理口座をお持ちでない場合は、開設のお手伝いも可能です。

今件に関するお問い合わせ

ジーコンシャス株式会社 広報担当: 北村、田熊 (090-4167-8181)

TEL 03-5459-4078 /E-mail: yusuke@gconscious.jp



## ■カーボンパス ビジネスソリューション

製造業ではないIT企業などのグリーンな取り組みとしてカーボンオフセットに注目が集まっています。弊社では、中小企業でも手軽にカーボンオフセットを導入頂くため、CO2排出量診断からオフセットまでサポートする年間スタートパックのベーシックプログラムの提供を開始します。

### 【カーボンパス スタートパック ベーシックの主な内容】

●CO2排出量診断プログラム：弊社が専門家チームによって作成したオリジナルのCO2排出量診断プログラムを通じて、自社の排出量を診断できます。

●カーボンパスビジネスページでのご紹介：エコ・コンシャスな企業の一覧での紹介およびリンクによって、SEO効果が期待できます。

●カーボンパスビジネスのプレート進呈およびロゴ使用：エコ・コンシャスな企業としての取り組みを印刷物やWEBを通じてステークホルダーに伝えることが可能です。

●ニュースレター：CO2削減のソリューションや情報をお伝えするニュースレターを年4回配布します。

●定例セミナー：CO2削減、省エネ、グリーンマーケティングなどの専門家によるセミナーを開催します。

<カーボンパス スタートパック ベーシックの価格>：15万円/年間

現在、6社の企業にテスト導入済みで、4月末までに100社のカーボンパスビジネスネットワーク構築を目指しております。

## ■（参考）カーボンオフセット／カーボンニュートラルについて

カーボンオフセットとは、個人の生活や企業活動を通じて排出されるCO2を計算して、その分を相殺（オフセット）することを指します。オフセットの方法には、植林や二酸化炭素排出権が使われます。自主的に取り組むカーボンオフセットをボランタリーなカーボンオフセットと称します。既に欧米では相殺プログラムを提供するカーボンオフセットプロバイダーが事業展開を行っています。カーボンオフセットプロバイダーは、車や飛行機などの交通手段、家庭やオフィスでのエネルギー使用などを通じて排出される二酸化炭素量を算出し、その排出量を相殺するオフセットプログラムを提供します。

カーボンオフセットを行い、二酸化炭素排出を相殺した状態は、地球環境的に中立となるため、カーボンニュートラルと呼ばれます。ジーコンシャス株式会社は、日本国内ではまだ新業態であるカーボンオフセットを、エココンシャスな消費者（グリーンコンシューマー）や企業に提供する事業を本格的に展開することを目的として2007年11月に設立し、国連認証の排出権（CER）をオフセットソースとする国内初のWEBサイト、カーボンパス（<http://CarbonPASS.jp>）を2007年12月13日に開設致しました。

当社は、独自のネットワークを活かした、他にはないフレキシブルな排出権調達と、カーボンオフセットの目的、商品企画、WEB／携帯でのキャンペーン企画などを通じて、CSR／マーケティング目的のニーズに幅広く応えるワンストップサービスを実現します。

### 【ジーコンシャス株式会社について】

住所：〒150-0045 東京都渋谷区神泉町11-7 セロンビル4F

資本金：2,400万円(資本準備金含)

代表取締役：井手 敏和

設立：2007年11月

事業内容：カーボンオフセットプロバイダー事業、  
グリーンコンシューマーマーケティング事業

### 【本件に関する連絡先】

ジーコンシャス株式会社（担当者：北村 佑介）

電話：03-5459-4078 ・FAX: 03-5459-4079

e-mail：[gc-info@gConscious.jp](mailto:gc-info@gConscious.jp)

WEBサイト：<http://gConscious.jp/>（企業サイト）

<http://CarbonPASS.jp/>（カーボンオフセットサイト）

今件に関するお問い合わせ

ジーコンシャス株式会社 広報担当：北村、田熊（090-4167-8181）

TEL 03-5459-4078 /E-mail:yusuke@gConscious.jp